



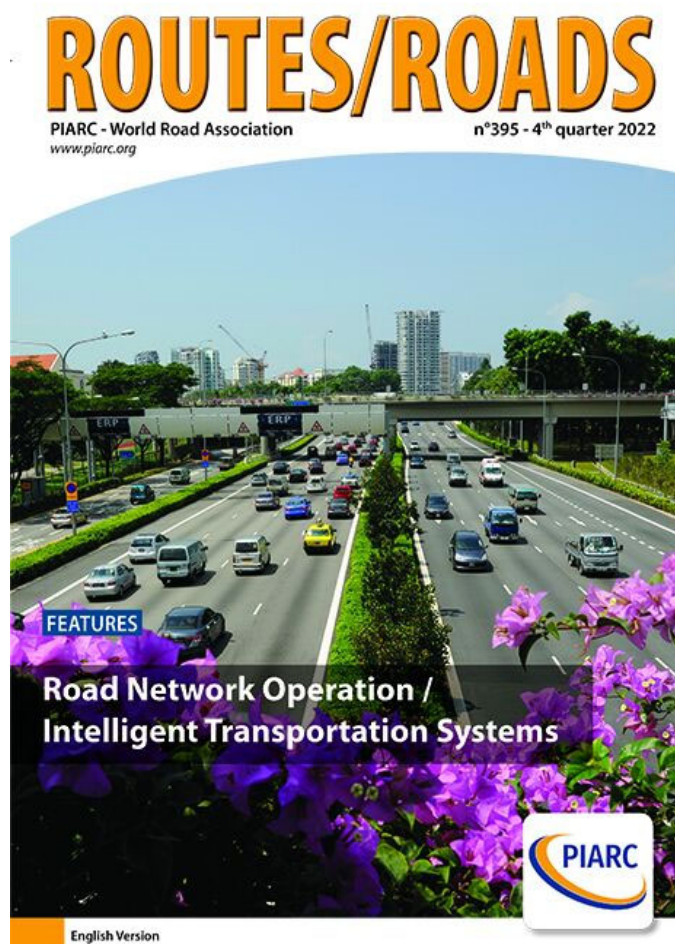
令和5年4月

PIARC 日本国内委員会からのお知らせ

PIARC 団体会員および個人会員の皆さまへ

日頃より PIARC 活動へのご理解・ご協力をいただき、誠にありがとうございます。ROUTES/ROADS 最新号とともに、PIARC 技術委員会によるレポートをご案内差し上げます。最新号は、「道路ネットワーク管理および ITS」の特集となります。特集においては、日本における MaaS 推進にむけた取組も紹介されています。また、巻末においては、1910 年に日本が PIARC に加盟した際の貴重な公式文書が紹介されており、日本と PIARC の深いつながりを感じることが出来ます。ROUTES/ROADS 最新号をぜひご一読ください。

1. ROUTES/ROADS 最新号 (395 号)



ハ大会を対面開催の予定であり、昨年以上に PIARC 活動が活発となることが予想されています。

PIARC 会員の皆様におかれましては PIARC 活動へのサポートに御礼を申し上げますとともに、2023 年以降も引き続きよろしくようお願い申し上げます。

～プラハ大会 オンライン参加登録受付中！～

2023 年 10 月に開催予定の「プラハ大会」のオンライン参加登録を受け付け中です。

ご参加予定の方は是非お早めにご登録ください。

【プラハ大会の登録ウェブサイト】

<https://www.wrc2023prague.org/registration/>



～カルガリー大会のプロシーディングス公開！～

2022 年 2 月に開催された「カルガリー冬期大会」のプロシーディングスが PIARC ウェブサイトで公開されました。大会中の各セッションのビデオや論文等をご覧いただけます。

【カルガリー大会のプロシーディングスウェブサイト】

<https://proceedings-calgary2022.piarc.org/en/>



【特集】道路ネットワーク管理 / ITS

【今号の発行にあたって】

2022 年の PIARC の活動は非常に活発なものでした。例えば、オンライン開催でありながら成功を収めたカルガリー大会(2月)、2年ぶりに対面形式で開催されたダカール総会(11月)、数多くのカンファレンスやセミナー、各技術委員会による数十件の報告書の発刊などが挙げられます。2023 年は 10 月にプラ

2. 今号の主な記事の紹介

【今号の特集】

- ✓ 日本における MaaS 推進にむけた取組み -18 頁
- ✓ モビリティ・アズ・ア・サービスへの歩み -22 頁
- ✓ イタリアにおける MaaS サービス展開のためのガイドライン -26 頁
- ✓ 英国における交通コンテキストの将来 -29 頁
- ✓ ITS ソリューションによるシンガポールの高速度道路管理 -35 頁

3. PIARC テクニカルレポートのご紹介

【レポート名】道路セクターにおけるカーボンニュートラル

【レポート概要】

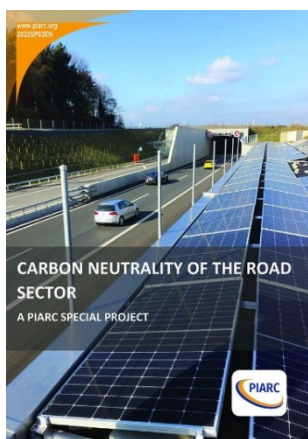
本報告書は、スペシャルプロジェクトの成果品として取りまとめられたもので、カーボンニュートラル社会の実現のために、道路セクターにおける現状での対応策の検証と、将来の新たな対応策の可能性を検討するものです。

報告書の前半は、各国の道路管理者のカーボンニュートラル戦略を調査しています。調査結果の一例として、調査回答者の83%が自国にネットゼロ目標があると回答しています。後半では、脱炭素化に貢献する技術を調査し、一部の技術では、その潜在的な炭素削減量が概算されています。例えば、比較的低温なウォームミックスアスファルト(As)の使用により、20%~40%のCo2削減(従来のホットミックスAsと比較して)が可能とする事例を紹介しています。

世界の喫緊の課題であるカーボンニュートラルに関して総括的にまとめられております。本報告書が皆様の業務の参考になれば幸いです。

【レポート紹介ページ】

[Detail of a publication | Virtual Library of PIARC | Carbon Neutrality on the Road Sector](#)



されています。他にも、都市部の道路の特性(多種の交通・狭い幅員・限られた除雪スペース)に対応した多様な事例が紹介されており、比較的画一的な都市間道路での対応とは異なり興味深い内容となっております。

【レポート紹介ページ】

[Detail of a publication | Virtual Library of PIARC | Winter Mobility in Cities](#)



【レポート名】道路災害マネジメント~最新のITの活用~

【レポート概要】

本報告書は、技術委員会1.5「災害マネジメント」によって作成されたPIARCワークショップ(WS)の成果を取りまとめたものです。本WSは、2022年6月に京都において、PIARCと日本道路協会の共催(REEAAの協力)にて開催されました。その主目的は、最新のITを活用した道路防災に関する情報共有・議論することでした。下記リンクから、本報告書に加え、プレゼン資料等もご覧になれます。

【レポート紹介ページ】

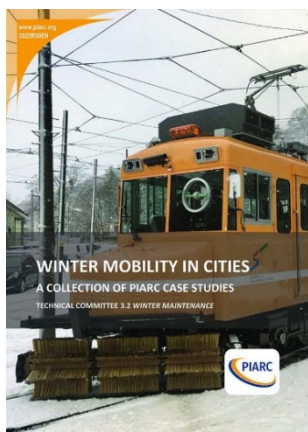
[Detail of a publication | Virtual Library of PIARC | Customer Experience](#)



【レポート名】都市部の冬期モビリティ

【レポート概要】

本報告書は、技術委員会3.2「冬期サービス」によって取りまとめられたケーススタディー集です。本報告書は、日本や欧州の世界6カ国における、都市部での冬期道路メンテナンス事例を収集し整理したものです。狭小な都市部の道路に対応した小型で特殊装備をもつ車両の導入が特筆



【WS 成果品 (プレゼン資料等) の紹介ページ】

[Seminar Proceedings | Road Disaster Management | Kyoto June 2022](#)



PIARC 活動に関するご意見、ご質問等ございましたら、以下までご連絡いただければ幸いです。

PIARC 日本国内委員会事務局 安藤: ando@road.or.jp
PIARC 本部事務局 妹尾: kei.senoo@piarc.org